

島原警察署協議会第1回会議議事概要

日 時	平成31年1月28日（月） 13時30分～15時30分
場 所	島原警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 石川会長 前中委員 村方委員 本多委員 安藤委員 前田委員 松尾委員</p> <p>2 警察署 中村署長 朝末副署長 山口警務課長 諸岡生活安全課長 松石交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 生活安全課長及び交通課長から、前回協議会の提出意見に対する 推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 安心メール・キャッチくんの広報啓発活動の推進</p> <p>ア 小学校や中学校及び保育園や幼稚園の保護者へ生活安全ニュー ースを配布し、広報活動を実施した。</p> <p>イ 不審者対応訓練や薬物乱用防止教室の機会を利用し、管内の 高校生に対する登録依頼を実施した。</p> <p>ウ キャンペーン、イベント、ケーブルテレビ等あらゆる広報機 会を通じて「目に見える」広報を実施した。</p> <p>エ FMしまばらアプリを活用し、タイムリーな広報活動を実施 した。</p> <p>(2) 飲酒運転取締りの推進 繁華街を中心としたミニ検問を強化し、飲酒運転取締りを実施 した。</p> <p>2 平成30年10月から12月までの業務重点推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 高齢社会総合対策の推進</p> <p>ア 高齢者が集う高齢者学級、市民講座等に参加して、防犯講話 及び交通事故防止広報を実施した。</p> <p>イ 年金支給日における、関係機関・団体と協働による特殊詐欺 被害防止及び交通安全キャンペーンを実施した。</p> <p>ウ 年末年始における、防犯及び交通安全キャンペーンを実施し た。</p> <p>(2) 県民が安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの 推進</p> <p>ア 子供と女性の犯罪被害防止対策の推進</p> <p>(ア) 保育園・幼稚園・小学校において、ロールプレイング形式 の不審者対応訓練を実施した。</p> <p>(イ) 学校職員及び高校生に対し、薬物乱用防止講話を実施した。</p> <p>(ウ) 少年補導員と連携し、各地区における見守り活動及び夜間 の街頭補導活動を実施した。</p>

会議の状況

- (エ) 市少年センター職員と連携し、コンビニエンスストア等に対する有害図書類の浄化に向けた合同立入りを実施した。
- イ 特殊詐欺被害防止対策の推進
 - (ア) 金融機関に対する声掛け訓練を実施した。
 - (イ) 年末年始における、防犯及び交通安全街頭キャンペーンを実施した。
 - (ウ) 市医師会と連携し、特殊詐欺被害防止講話を実施した。
 - (エ) ケーブルテレビ、ラジオ等のメディアを通じての広報を実施した。
- (3) 悪質・重要犯罪等の徹底検挙
 - ア 窃盗など市民の身近な犯罪の検挙
 - イ 特殊詐欺事件捜査の推進
- (4) 暴力団の壊滅及び薬物・銃器犯罪の根絶
 - ア 薬物事件被疑者の逮捕
 - イ 関係機関・団体と連携し、飲食店舗に対する暴力団排除活動の実施
- (5) 交通事故の抑止及び飲酒運転の根絶
 - ア 高齢者の交通事故抑止対策の推進
 - (ア) 各種会合、イベントに参加しての交通安全講話を実施した。
 - (イ) 交通事故の被害に遭わないように高齢者宅を訪問し、道路通行時や横断時の歩行指導を実施した。
 - (ウ) 高齢者講習終了後において、ドライビングシミュレータ及び安全運転サポート車の体験型事故防止講習を実施した。
 - イ 飲酒運転の根絶
 - (ア) ミニ検問を強化し、飲酒運転取締りを実施した。
 - (イ) 管内事業所と連携した飲酒運転根絶宣言、飲酒運転根絶車両パレードを実施した。
 - (ウ) 警察署独自の飲酒運転根絶チラシを作成し、深夜酒類提供飲食店に対する訪問活動を実施した。
- (6) 大規模自然災害等緊急事態への的確な対処
 - ア 関係機関とより強固な関係の推進
 - イ 住民と連携した防災避難訓練の高揚に向けた広報の強化
 - ウ 装備資機材の有効活用に向けた習熟訓練の推進
- 3 業務重点推進計画について
 - 署長から、次のとおり説明があった。
 - (1) 高齢社会総合対策の推進
 - ア 高齢者安全・安心アドバイザー事業所の指定
 - イ 官民及び関係機関と連携した高齢者への広報啓発活動の推進
 - (2) 県民が安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの推進
 - ア 通学路等における子供の安全対策の推進
 - イ 特殊詐欺被害防止対策の推進
 - (3) 悪質・重要犯罪等の徹底検挙
 - ア 窃盗事件捜査の推進
 - ウ 特殊詐欺事件及び助長犯罪捜査の推進
 - (4) 暴力団の壊滅及び薬物・銃器犯罪の根絶
 - ア 暴力団事件及び薬物事件の検挙推進
 - イ 暴力団排除活動の強化

<p>会議の状況</p>	<p>(5) 交通事故の抑止及び飲酒運転の根絶 ア 高齢者の交通事故抑止対策の推進 イ 飲酒運転の根絶</p> <p>(6) 大規模自然災害等緊急事態への的確な対処 ア 危機管理体制の強化及び対処能力の向上 イ 防災意識の高揚</p> <p>4 平成31年島原警察署業務運営重点について 署長から、平成31年における島原警察署業務運営重点について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 高齢社会総合対策の推進 (2) 県民が安全で安心して暮らせる犯罪の起きにくい社会づくりの推進 (3) 悪質・重要犯罪等の徹底検挙 (4) 暴力団の壊滅と薬物・銃器犯罪の根絶 (5) 交通事故の抑止と飲酒運転の根絶 (6) 大規模自然災害等緊急事態への的確な対処</p> <p>5 交番の安全対策について 署長から、 交番等の安全対策 について説明があった。</p> <p>6 平成31年上半期における速度取締りの指針について 交通課長から、 (1) 島原警察署管内における交通事故実態 (2) 通学路及びゾーン30における取締り強化 (3) 平成30年中における悪質違反の取締り状況 について説明があった。</p> <p>7 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。</p> <p>(1) 諮問テーマ 春の全国交通安全運動に対する意見要望について</p> <p>(2) 協議会からの答申状況 石川会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容 について確認があり、全会一致で了承された。</p> <p>○ 4月からは、新入学児童が歩いて小学校に登校する。 是非、子供が被害に遭うことがないように見守り活動を実施していただきたい。</p>
<p>提出意見</p>	<p>○ 交通弱者に対する交通事故抑止対策の推進について 新入学期が近づくにつれて、幅広い年齢層の方が慌ただしくなる時期であることから、高齢者を始め子供の交通事故抑止対策を推進してほしい。</p>